

業務推進部企画

(社)京都府理学療法士会社会局
業務推進部 理事 江平 知子
部長 阪東美可子

平成29年度
第1回在宅ケアネットワークミーティング

内部障害の方へのフレイル予防
～在宅における活動量確保へのアプローチ～

～序論～

高齢者が要介護状態に陥る過程には意図しない衰弱、筋力の低下、活動性の低下、認知機能の低下、精神活動の低下など健康障害を起こしやすい脆弱な状態(中段階的な段階)を経ることが多く、これらの状態を日本老年医学会は「フレイル」として提唱しています。フレイルの概念には、しかるべき介入により再び健常な状態に戻るという可逆性が含まれています。

また、心疾患、呼吸器疾患に対するリハビリテーションはすでに歴史があり、その有効性も明らかになっています。生活習慣病である高血圧、糖尿病、高脂血症に対しても運動療法の有効性が示されており

今回は「在宅における活動量確保へのアプローチ」をテーマとして話題提供を交え、意見交換・情報共有を行い日頃の臨床を深めていければと思います。

積極的なご参加をよろしく申し上げます！！

第1部	<p>15:00～15:30</p> <p>「活動量確保に向けた多職種共同での関わり」 ～末期腎不全・透析の事例から～</p> <p>話題提供:知花 朝恒(理学療法士) 医療法人社団医聖会 訪問看護ステーション 梨の里</p>
第2部	<p>15:30～16:00</p> <p>「内部障害があり活動制限がある ご利用者に対する転倒予防」</p> <p>話題提供:青山 惇一(理学療法士) リハビリ特化型小規模多機能型施設 いこいの家26</p>
第3部	<p>16:00～17:00</p> <p>「意見交換・グループワーク」</p>



11月4日(土) 15:00～17:00

※日程が変更になりました

場所:京都医健専門学校

参加費:無料

お申込みお問い合わせ

件名を「在宅ケアネットワークミーティング参加希望」

と記載頂き、氏名・所属を明記の上、下記の

メールアドレスに11月1日までに送信下さい

アドレス:kyotoptg@gmail.com